

平成 24 年 7 月 6 日

株式会社 不二ビルサービス
ケア事業部

腸管出血性大腸菌（O157）感染症の発生についての報告とお詫び

この度、弊社の運営する介護施設等において、入居者、職員より腸管出血性大腸菌（O157）感染症が検便検査の結果、判明しました。関係者の皆様へご心配ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

1. 概要

平成 24 年 6 月 28 日（木）12 時頃、安佐南区の医療機関より弊社の運営する高齢者住宅のご入居者から、O157 が検出されたと報告がありました。また、同日 15：00 頃、デイサービスセンターに勤務する非常勤職員より事業所に連絡があり、検査の結果 O157 が検出されたと報告がありました。

平成 24 年 7 月 3 日（火）14 時半頃、安佐南区の医療機関より弊社の運営する介護施設のご入居者（入院中）より O157 が検出されたと報告がありました。

2. 原因

食中毒・感染症両面から調査中です。

3. 検査状況

- 1) 高齢者住宅関係職員 9 名 → 8 名 陰性（O157 検出されませんでした）1 名 検査結果待ち
- 2) 介護施設関係職員 48 名 → 48 名 陰性（O157 検出されませんでした）
- 3) 厨房職員 13 名（協力会社） → 13 名 陰性（O157 検出されませんでした）

4. 対策・対応

- 1) 施設内および備品・車両等、消毒・清掃を実施しました。合わせて、弊社クリーン事業部による特別清掃（消毒）も実施しました。
- 2) 職員へ手洗い・消毒を徹底し、施設内各所へポスター等を掲示しました。
- 3) 感染症状が収束するまで、生食材の提供を自粛しています。合わせて、行事やイベントの見直しもおこない、感染拡大の防止に努めています。
- 4) 介護職員等（48 名）の自主検便検査を実施しました（上記 3. 参照）。
- 5) 入居者（約 60 名）ご利用者（約 80 名）の自主検便検査をご本人様たちの同意を頂いた上で実施予定です。
- 6) ご利用者・職員の健康チェックを徹底し、体調不良（特に下痢症状）者の就労を自主的に制限しています。職員の健康チェック表を作成しました。
- 7) 安佐南保健センター、広島市保健所へ随時報告・連絡・相談し、調査等にも積極的に協力しています。

以 上